

国際大会派遣選手選考基準

一般社団法人日本肢体不自由者卓球協会

一般社団法人日本肢体不自由者卓球協会（以下「協会」という）における国際大会派遣に係る選考基準について、次のとおり定める。

1 国際大会派遣選手の適用期間

国際大会派遣期間は、該当年度の4月1日から3月31日までの期間とする。

2 国際大会派遣選手の要件

国際大会派遣選手は次のいずれにも該当する者の中から、選考基準を満たす者を選考し派遣する。

- (1) 国際大会への参加を強く希望する者
- (2) 国際大会でのメダル獲得の見込みがある者
- (3) 協会の要請に基づき、合宿等の主催行事などに原則参加できる者
- (4) 日本代表としての自覚を持ち、適切な社会性を兼ね備えている者
- (5) 各規程を遵守し、協会の指示に対し適切な行動を取れる者
- (6) 合宿・国際大会に参加するうえで健康上の問題がなく心身ともに適した状態であること

3 国際大会派遣の選考基準

(1) 選考基準

次のいずれも満たす者を選考する

ア 国際大会派遣希望者

イ 国際大会派遣選手選考合宿における成績基準を満たす者

(2) 国際大会派遣選手選考合宿参加基準

次のいずれかに該当する者が参加することができる

ア 当該年度国際大会派遣選手

イ 当該全日本パラ卓球選手権大会（肢体の部）個人戦優勝者

ウ イの大会で予選リーグ1位通過及び2位通過であってもトーナメントで1勝以上あげた者

エ イの大会でリーグ戦のみの場合は上位2位までの者

オ 上記に該当しなかった場合でも、次世代育成選手規程第2条に該当すると強化委員会で判断した者若干名

- 4 国際大会派遣選手選考合宿の内容
- (1) 各クラス総当たりによるリーグ戦
 - (2) 指定課題レポートの提出
 - (3) 個別面談

5 国際大会派遣選手選考合宿の成績基準

ア 選考試合上位者からレポートや個別面談の内容を踏まえ、下表のとおり選出する
但し、選出する枠は当該国際クラス別パラ卓球選手権大会の組み合わせに準ずる

	C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	C8	C9	C10
男子	1名									
女子	1名									

イ 次世代育成選手規程を満たす者及び、選考試合成績等からパラリンピック、国際大会でメダル獲得の可能性がある者と認められた者若干名

ウ 当該全日本パラ卓球選手権大会（肢体の部）個人戦優勝者（ただし、選考合宿に参加すること）

6 その他

本基準に定めない事項については、強化委員会で協議の上理事会で決定する

附則

この基準は平成30年11月から適用する

この基準は令和元年8月13日に一部改訂、令和元年11月30日から施行する

この基準は令和3年11月18日に一部改訂、令和3年11月24日から施行する

この基準は令和4年8月26日に一部改訂、令和4年8月26日から施行する